

秋の番外として、大和葛城山の登山を下記のとおり実施しました。「11月例会の孝子から西之庄までを足慣らしとして」とご案内していましたが、3名の参加に終わりました。温度が下がるとの天気予報でしたが、好天に恵まれ歩くと暑いぐらいでした。さすがに山頂の風は冷たかったですが、全員怪我をすることなく無事終了できました。

## 記

1. 参加者：北村、小瀧、藤田 （3名）
2. 実施日：2025. 11. 23（祝）7：40近鉄阿倍野橋駅 集合
3. 行 程：往路：近鉄阿倍野橋（7：50発）→近鉄御所（8：40着）→（バス）  
葛城ロープウェイ乗り場（9：00・320m）  
帰路：葛城ロープウェイ乗り場（13：36発）→ロープウェイ6分とバス  
20分で、近鉄御所（14：33発）→近鉄阿倍野橋（15：12着）
4. 歩 行：登山口（9：05・320m）→大阪トレイルとの分岐点（11：05・  
840m）→山頂への分岐（11：40・860m）→山頂（12：05・  
959m）昼食と記念撮影等→ロープウェイ乗り場（13：25）
5. **トピックス**：阿倍野橋駅7：40集合予定が、藤田さんは阪急から地下鉄への乗り換えに手間取り、小瀧は六十谷駅に早めに到着1本前の列車に乗ったつもりが、あとから乗る予定の列車に追い抜かれて、二人ともぎりぎりですべてに到着、北村さんをヤキモキさせましたが、予定の列車に乗れてスタート。御所駅では北村さんから「列車の最前列から急いでバス乗り場へ」の指示に従って行ってみるとすでに満車目前、そのあとも人を押し込んでたぶん定員オーバー、それでも数人の積み残しで発車。  
登山口から登り始めると、岩だらけの険しい道や階段が続きロープを持ったり、木や木の根っこにすがって、登るのには二本のストックが却って邪魔になるような登り道でした。歩きやすい地道になっても、雨に削られて人一人やっと通れるような道も。20分に一度の休憩予定では足らず、山頂までの間、6回の休憩を取りながら登っていきました。山頂に着くと「時期が遅いかな？」と心配していたススキがまだ風にたなびき、360度の風景を楽しめました。登山者だけでなく、ロープウェイで来た家族連れも含め山上はかなりの人で賑わっていました。下りはロープウェイでと決めていたので「白樺食堂」の缶ビールでのどを潤し、ロープウェイで下界へ、予定の列車で阿倍野橋駅、最後はいつもどおり天王寺の居酒屋で反省会を実施して、16：45分に解散しました。

文責：小瀧  
以上



山頂のモニュメント前にて



みごとにススキ原を歩く